



みらい通信

第76号

発行元 NPO法人紫波みらい研究所
 連絡先 〒028-3318
 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前1-2-2
 電話 019-671-2244
 FAX 019-671-2243
 Email miraiken@shiwa-mirai.com
 発行日 平成29年 8月10日(木)

● 2017 しわエコまつり

7月2日(土)、オガールプラザを会場に「しわエコまつり」が行われました。「親子でたのしく環境について考えよう!」と、町内の環境団体が組織している「しわエコ連絡会」が中心となって、毎年開催しています。

紫波みらい研究所では、水環境について知ってもらおう「コネコネマイ石けん」作り体験と、世界でひとつだけの「マイバック」作りを体験してもらいました。



コネコネ石けん

コネコネ! 楽しいな!



マイバック

カラフルな色で華やかに!



ペットボトルで作る

キラキラ万華鏡は人気No.1

家族連れの来場者が多く、いろいろな体験をとおして、楽しみながら環境について知ってもらいました。昨年からの取組み「フードドライブ」も実施され、食品の受け付けが行われました。



しわエコ連絡会とは?
 平成25年に町内の環境団体が情報や事業の共有化を図るため連携しました。
 現在の登録団体は、紫波町環境衛生組合連合会、紫波町ごみ減量女性会議、環境マイスター紫波、NPO法人紫波みらい研究所(事務局)です。

== 事業報告 ==

● 森林づくり担い手講習

今年で3年目となる山仕事の初級講習会は、初参加の5名とリピーターを合せて17名の申込みがありました。

第1回目は6月11日(日)に14名の参加で行われ、NPO 法人いわて森林再生研究会を講師に、チェーンソーの持ち方、使い方などの基礎知識を学びました。



7月9日(日)第2回目の森林づくり担い手講習会は林分調査について説明を受け、その森林に適正な本数を割出し、間伐する本数とどの木を伐採するかを見極めました。

● 紫波企業の森づくり活動

★(株)藤村商会

6月3日(土)、今年で7年目となる(株)藤村商会の紫波企業の森づくり活動。

今回はラ・フランス温泉館駐車場のすぐ上(西側)の保安林を整備しました。前日までに刈り払いしてあった遊歩道の草木の片付け。そして、木にからみついているツルを取ったり、混み合っている木の枝を手のこで切り落としました。作業前は薄暗かった森の中は明るくなり、散策しやすくなりました。作業後はラ・フランス温泉館で参加した職員、家族でのバーベキューも。大変おつかれさまでした!!



★盛岡信用金

6月17日(土)全国の信用金庫の日に合わせて、盛岡信用金庫による紫波企業の森づくり活動がラ・フランス温泉館の裏山で行われました。今回の参加は128名、6年目の活動で最大の参加者となりました。

東根山の登山道を登って作業場所へ100名以上の大移動です。あらかじめ150本の杉の木を伐採、玉切りにしてあった材を手作業で林道まで搬出します。6年目ともなると作業もスムーズに進みます。集められた間伐材は地元の団体がチップ工場まで運びチップにして、オガールのエネルギーステーションやラ・フランス温泉館のチップボイラーで活用されます。



● 平成の森 下草刈り



7月8日(土)、山王海ダム奥にある町有林「平成の森」で、町内の建設業者6社と山王海土地改良区、紫波みらい研究所による下草刈り作業が31名で行われました。

昨年、植樹した木の周りの草を鎌で刈ってから、刈り払い機を使います。(9月9日に2回目の下草刈りを実施予定)

平成の森では、9月24日(日)に「親子ふれあい研修」が行われる予定です。

平成の森は、平成14年度から「木の実は熊に、用材は人に」をテーマに紫波町が進めていた事業を、平成19年度から本研究所が紫波町から委託。平成20年度からは山王海土地改良区から委託を受け、動物だけでなく住民も憩える場所として参加者全員で森の設計図づくりを行い整備、植樹をすすめています。

● 森のようちえん りんくる初夏

6月25日(日)大正園の麓周辺で森のようちえん「りんくる初夏」が4組の親子とスタッフ7名の21名の参加者で開催されました。

今回は子どもたちに“なにかごちゃごちゃしたもの・すてきなもの”など書いたお手紙を選んでもらい森の中を探索しました。大きなヘビイチゴ・モミジイチゴやバッタなどの虫を見つけて喜んでいました。休憩後には「もりはみている」などの絵本を読んでもらいながら森について教えて貰いました。

今回は講師として吉田さんをお招きして楽しいこと、素敵なことをいっぱい発見しました。



● 岩手大学教育学部社会教育課題研究プログラム

6月24日(土)・25日(日)には1泊2日の日程で、学生が紫波町に出向いての講義、交流会が行われました。



そば打ち体験も行いました。



7月21日(金)最終日は、「子どもを見守るまちづくり委員会」(通称「こみまち」)による講義が行われました。お話しいただいたのは事務局長の佐々木勉さん。はじめに佐々木さんが専門とする社会教育・生涯教育について説明があり、そして古館地区で実践している「こみまち」の取り組みについてお話しいただきました。

平成13年度より紫波町で活動をしている方を非常勤講師として派遣してきたこのプログラム、今年度で終了となります。ご協力いただきました団体などのみなさん、大変ありがとうございました。

== 今後のスケジュール ==

- 國學院大學里山づくりプロジェクト 8月25日(金)～28日(月)
間伐体験：26日(土)、27日(日)
交流会：27日(日)午後6時30分から
場 所：志和生活会館 参加費 3,000円(要申込、当日集金)



- 中央大学丸山ゼミ夏合宿 8月31日(木)～9月1日(金)
学生たちの企画発表会に参加してみませんか?
日 時：平成29年9月1日(金)午後5時～6時
場 所：オガールプラザ 大スタジオ(申込み不要)
※発表会終了後、学生たちとの交流会を行います。
午後6時30分から オガールプラザ内「4832」参加費 4,000円(要申込、当日集金)

- 企業の森 東北銀行
日 時：平成29年9月2日(土)午前9時45分～11時
場 所：紫波フルーツパーク

- 親子ふれあい研修(平成の森事業)
日 時：平成29年9月24日(日)午前8時～午後3時
場 所：山王海ダム、平成の森(集合場所：サンビレッジ紫波 バスで移動します)
内 容：ダム見学、役割のお話し、植樹・育樹作業



昨年の探検隊の様子

- 環境探検隊
日 時：平成29年10月8日(日)
場 所：水分地区沢内川周辺 ※詳細後日

上記事業への参加、スタッフを募集しております。
詳細、お申込みはみらい研究所事務局までご連絡ください。

※年会費について※

平成29年度の会費の納入をお願いします。

個人会員	3,000円
団体(法人)会員	3,000円
賛助会員	
個人 1口	2,000円
団体(法人)1口	10,000円

紫波みらい研究所 ホームページ

<http://www.shiwa-mirai.com/>

みらい通信 - みらい研ブログ

<http://shiwamirai.blog75.fc2.com/>

<業務時間>

火曜日～金曜日 8:30～17:30

土曜日 9:00～15:00

(月曜・日曜・祝日はお休みです)

8月15,16日は夏期休業となります



編 ◇ 集 ◇ 後 ◇ 記

局地的豪雨による被害が多く発生していますが、その中でも流木が川を塞ぎ氾濫することが多くなっています。本来、木は山に水を蓄える役割を持つのですが、植林後間伐等の手入れがされず、根の張りが弱い杉などが役割を果たせずに根こそぎ流されていることが要因の一つと考えられています。

今年も國學院大學を中心とした学生等が、そして中央大学の学生も間伐体験にやってきます。森林の役割と健全な森を育てていくことが災害を防ぐことを伝えていきたいと思えます。